

会 議 録

1 会議名

令和4年度第2回北諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

令和4年度地域活動支援事業について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

3 開催日時

令和4年6月9日（木）午後6時30分から午後7時40分

4 開催場所

上越市立北諏訪地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 白木朝雄（会長）、高橋和彦（副会長）、大瀧修一、大舘崇雄、
澤海雄一、高橋礼子、中野洋子、松矢 茂、室岡由美子（欠席者2名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【白木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：松矢委員、室岡委員に依頼

【協議事項】 令和4年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【小川係長】

- ・当日配付資料No.1 「令和4年度 北諏訪区地域活動支援事業提案書 受付一覧」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【白木会長】

では、これより提案団体から説明を受ける。最初に「No.2 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.2 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木委員】

提案者の説明に対し質問等はなく終了とする。

次に「No.3 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.3 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木委員】

提案者の説明に対し質疑を求める。

【大瀧修一委員】

資料の中の事業の支出の②楽しい学校生活のところだが、有田小学校の部分で消費税が記載されていないが大丈夫なのか。

【提案No.3 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】

有田小学校の1、2年生のほうは、消費税込みの金額である。

【澤海委員】

今年度行う提案についてはよいのだが、地域活動支援事業がおそらく今年度で終わるということで、今後の継続等についてはどのようにお考えか。

【提案No.3 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業提案者】

今後、どのような形になっていくか明確でないので、私どもでは、従来の地域活動支援事業のような予算枠を考慮していただけないかと、特に当運営協議会の事業は3つの区にまたがって支援をいただいていた関係で、区にまたがったような事業について同様な提案ができるのかどうか早急に方向性を示してほしいとお願いしている。その内容を

受けながら、教育支援という重要な内容なので、どの区においても予算組をしていただけるような働きかけをしていきたいと考えている。

【白木会長】

他に質疑がないため終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.7 北諏訪っ子のびのび育成事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.7 北諏訪っ子のびのび育成事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木委員】

提案者の説明に対し質問等はなく終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.8 地域コミュニティー活性化事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.8 地域コミュニティー活性化事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木委員】

提案者の説明に対し質疑を求める。

【中野委員】

昨年度の事業では、どの年代の方が、何人くらい集まったのか。

【提案No.8 地域コミュニティー活性化事業提案者】

年代は、小・中・高校生、成人は70代くらいまでで、毎回7、8人くらいである。激しいスポーツではないので、楽しみながらやっている。

【白木委員】

他に質疑がないため終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.9 北諏訪地区の小学生女子健全育成事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.9 北諏訪地区の小学生女子健全育成事業提案者】

- ・補足説明なし

【白木委員】

質問等はなく終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業提案者】

・補足説明なし

【白木委員】

質疑を求める。

【大瀧修一委員】

購入するウクレレは誰が保管するのか。

【提案No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業提案者】

団体のほうで預かる形になる。

【大瀧修一委員】

来年度以降、そのウクレレはどうするのか。

【提案No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業提案者】

私たちの活動は、ウクレレのワークショップや体験会を行う予定もあるので、そちらで活用させていただければと考えている。

【大館委員】

団体の所在地が昭和町となっているが、北諏訪支部のようなものはあるのか。

【提案No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業提案者】

所在地は、代表者の住所であり、北諏訪区在住のメンバーに保管や取りまとめをお願いしている。

【松矢委員】

ウクレレの会が上越にあって、今回、北諏訪地区でも開催しようということで提案されたのか。

【提案No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業提案者】

市内で月に2回の活動や演奏会、町内会の老人会での演奏、体験したい人にウクレレのレクチャーをしている。今回は、北諏訪地区で提案させていただいた。

【白木会長】

他に質疑がないため終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.1 北諏訪まちづくり振興会活動PR事業」について、提案者へ補足説明を
求める。

【提案No.1 北諏訪まちづくり振興会活動PR事業提案者】

- ・補足説明なし

【白木会長】

質問等はなく終了とする。

次に「No.5 北諏訪を花で飾る事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.5 北諏訪を花で飾る事業提案者】

- ・補足説明なし

【白木会長】

質問等はなく終了とする。

次に「No.6 地域探訪ウオーキング事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.6 地域探訪ウオーキング事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木会長】

提案者の説明に対し質疑を求める。

【高橋副会長】

事業の実施スケジュールで7月から11月に自然豊かな飯田川沿いを歩きながら動植物の自然観察ウオーキングとなっているが、もう少し具体的に聞きたい。飯田川沿いのどの辺をどれくらいの時間や距離でウオーキングするのか。もし、決まっているようであればお聞かせ願いたい。

【提案No.6 地域探訪ウオーキング事業提案者】

具体的なルートについては、事前に北諏訪まちづくり振興会の役員等のスタッフを交えながら講師の先生と最初に探査したいと思っている。それによって安全な道や場所を決めていきたいと思う。1つには、隣の諏訪地区でもこういった取組を行っている。諏訪には二貫寺の森があり親子が自然に触れる目的で作られている場所なので、そこを目的地にしたらどうかと講師の先生と話している。事前に探査をする中で決定していきたいと思う。

【白木会長】

他に質疑がないため終了とする。

— 提案者退室 —

以上でヒアリングを終了とする。

これから提案があったものに対し、委員協議及び採決を行う。

最初に「No.1 北諏訪まちづくり振興会活動PR事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.2 直江津東地域学校教育・家庭教育支援事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.3 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.4 北諏訪地区の皆さんにウクレレの楽しさを広める事業」について、質疑を求める

【高橋副会長】

こちらの事業は、斬新でとても良い案だと思う。来年度以降も継続してほしいという意見も出てくると思う。地域活動支援事業が今年度で終わるが、来年度以降どのように予算を確保するのか。北諏訪まちづくり振興会もあるので、ここで終わらず継続してほしい。地域として広めていきたいと思う。

【白木会長】

他に質疑を求めるがないため、採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.5 北諏訪を花で飾る事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.6 地域探訪ウオーキング事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.7 北諏訪っ子のびのび育成事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.8 地域コミュニティー活性化事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.9 北諏訪地区の小学生女子健全育成事業」について、質疑を求めるがなし。採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

本日の採択結果について事務局へ説明を求める。

【小川係長】

採択審査の結果、採択額は221万3,000円となり、残額は268万7,000円となった。今年度は、追加募集は行わないこととなっている。

【白木会長】

以上で、地域活動支援事業の採択審査は終了とする。

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【小川係長】

・次回以降の北諏訪区地域協議会の取組の進め方についての説明

【白木会長】

説明に対し質疑を求める。

【大館委員】

1番心配なのは予算である。今までは予算が490万円あった。令和4年9月までに対応すべき事業は地域活動支援事業の490万円とは別となる元気事業ということか。

それとも9月までに今までのような事業案を提出しないと来年度の予算が確保できないということか。そこがよくわからない。計画書を出さなくてもとりあえず予算は確保してもらえるのか。そこを教えていただきたい。

【中村センター長】

前回説明した資料No.2の令和5年度が空白になっている。まだ、地域独自の予算のあり方はわからないというのが現状である。ただ、北部まちづくりセンターとしても、活動団体の皆さんが心配しているので、令和5年度に穴の空かないような検討をしてほしいという要望は伝えてある。

元気事業や意見書は、地域として市の予算が必要な課題があるという場合に提案していただければ良い。具体的には、直江津区で地域協議会の意見書ではなかったが、町内会長協議会から、直江津屋台会館の雨漏りについての意見書を秋に出されて、翌年度の予算に反映したという例もある。町内会長協議会で出すことも可能であるし、地域協議会で協議して意見書として出すことも可能である。

【松矢委員】

今年度の9提案のうち、4つが学校関連の提案である。先ほどの話の中で、これは地域協議会で持つべきものなのか、市の教育委員会で持っても良いのではないかという意見もあるので、教育委員会のほうで直接予算立てしていただいて、こういう活動が止まらないようにしていただきたい。地域独自のものについては、地域で提案すればよいのではないか。

【澤海委員】

要望書や意見書はどの範囲までできるのかわかっていない部分もあるが、例えば、以前から関係者から話が出ているが、地区公民館の駐車場が非常に狭い。活動を充実させていこうとすると駐車場の整備は欠かせない地域の課題だと思う。そういったものも要望書や意見書として出すことはできるのか。

【中村センター長】

駐車場の整備は市に要望する内容である。元気事業は、市にお願いする事業と地域でも活動して、市と地域が協力して行うものである。

駐車場の整備だけになると、市にお願いするだけになるので意見書かと思う。意見書を出すにしても、困っている背景やどれくらいの土地が必要か、得られる成果等を踏まえた形になってくると思う。

【松矢委員】

意見書は市に協力を求めるということか。

【中村センター長】

市に100パーセント依頼するのが意見書である。市と地域が協力して事業を一緒に行うのが元気事業である。

【大館委員】

例えば、「北諏訪のホームページがないのでホームページを作りたい」というような場合はどうか。

【中村センター長】

市では、ホームページ専門の職員はいない。広報対話課もそういった技能のある方を募集して採用している状況なので難しいと思う。

【白木会長】

他に質疑を求めるがなし。

【中村センター長】

次回、「自主的審議のテーマの検討」と「地域活性化の方向性の作成」のどちらを優先して進めるか協議をお願いしたい。

【白木会長】

地域活性化の方向性の作成に着手してはどうか。

(賛同の声)

では、次回から地域活性化の方向性の作成に着手することとする。

【小川係長】

・次回協議会：7月21日（木）午後6時30分から

【白木会長】

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。